

北山郵便局長、佐保和彦さん
にお話を伺ってきました。



佐保和彦さん（菖蒲地区）
昭和28年3月10日生まれ

近年、過疎化が進み、北山郵便局を利用するのは8割がお年寄り。そんな中、局長が目指すのが「日本一お年寄りにやさしい郵便局」。とにかく、対応は「親切」、「丁寧」に。正式な文書を扱うので代筆を頼まれてもできない、などということはあるけれど、できるだけのことはしてあげよう、という姿勢です。毎朝のミーティングでも「親切、丁寧に」を呪文のように唱えているので、局長さんたちから「局長はそればかり……」と言われてしまうほど。こんな

局長さんですから、地域のみなさんからとても良くしてもらっているそう。

「こちらが親切にすれば、その倍以上親切にしてくれます」

丁寧な対応だけではありません。北山郵便局は、「お米を送る郵便局」としても知られています。都市への情報発信として、富士町の特産品を地域のみならずから友達や親せきに送ってもらう！ということで、北山郵便局では5 kg・10 kg・15 kg用の米袋をプレゼントしています。この取り組みによって、年間400件のお米が北山郵便局からゆうパックで送られているそうです。

この北山郵便局、10年前の平成17年に新しい局舎が建てられました。当時は民営化の直前で



「プレハブでなければダメ」と言われましたが、富士町の協力もあり、地域の景観に合った木造の郵便局に。とってもステキな局舎です。



佐保さんは、郵便局に入って45年。北山郵便局は10局目で、局長は14年目。これまでの郵便局員ライフを振り返った感想を聞いてみましたら、「楽しかった〜！」と一言。特に思い出に残っているのが、郵政記念日に作家の笹沢左保さんに一日郵便局長をしてもらうという企画の担当だったこと。その当時のエピソードを、目を輝かせてお話ししてくれました。

富士町町民体育祭で司会進行もされている佐保さん。このお役は「青年団の頃からの流れ」だそう。お若いころから、「YHC (Young Helper for Children)」というサークルを組織し、子どもクラブの活動を手伝ったり、なんと富士町の民話を集めて一

我が地区では十二月の十日祭に氏神様の「しめなわ」を縋います。

冊の本にまともたり（柳田國男
みたい！）、といった活動もさ
れていたといひます。

私も住んでいます
「菖蒲地区」

では、「菖蒲振興会」の会長も務めておられる佐保さん。村おこしブームの折、「菖蒲でも何かやろう!」というので「山野草つみ草料理愛好会 菖蒲で膳」として平成7年に発足し、平成20年には地区の全戸が株主となって法人化された「榊森の香 菖蒲で膳」（代表 西要子さん）では、財政を担当されています。ここでも、地域おこしの一環で

「春の七草 お年始パック」と銘打った地域の特産品を毎年500〜600セツト、ゆうパックで全国に発送しています。「春の七草 お年始パック」は、春の七草、富士町産米5合、菊芋のお漬物、紅白餅が入って、送料込みで2千円！

お問い合わせは

菖蒲と膳57・2011まで！

菖蒲地区は、夏祭りを開催したり、富士町ふれあい祭りに自治会として参加したりと、地域で活動することの多い地区です。それは、地域自治力を持ち、全戸を対象とした組織によってどこにも所属しない「はぎまの人」を作らないという理念があるから、と佐保さん。

佐保さんのお話を伺っていて
感銘を受けたのは、「楽しかつ

たろ！」という言葉は何度も何度も耳にしたこと。佐保さんという方は、「楽しむ」ことが上手な人なのだなあ、という印象を受けました。どのお話を聞いても本当に楽しそうなので、思わず「地域おこしというのは、佐保さんのご趣味ですか？」と失礼なことを質問してしまいました。お答えは

「義務感。先輩たちが作り上げたものを守っていく義務がある」

佐保さんの本当の趣味は、メダカの飼育と防波堤での魚釣り。魚釣りにだけは、息子さんも一緒に行かれるということ。防波堤にひっくり返ってビールを飲むのが何よりの楽しみだそうです。運転は奥様にお願いで。

この機会に、私も「地域おこし」ということについて、いろいろ考えさせられました。「地域おこし」というのは、その地域のひとりひとりが、佐保さんのように自分の得意なことを生かし、決して無理することなく、楽しんで活動することによって、実を結ぶのかもしれない。

(記事 恵良五月)



富士町町民体育祭が行われていた10月11日（日）午前11時40分、「ダム」の駅富士しやくなげの里」の来場者数が、100万人になりました！ 100万人目の来場者は、唐津市浜崎にお住まいの吉原定義さん（67歳）。奥様、娘さん、二人のお孫さんとのご

来店でした。この日は、お孫さんのご誕生で下無津呂の北山稲荷神社へお参りに来られたということ。100万人達成の記念品として、吉原さんへ、富士町産特別栽培米コシヒカリ30kgが贈呈されました。「100万人目っていうのは、100万分の1でしょ？孫娘は強運の持ち主かもしれない」と吉原さん。「しゃくなげの里は、新鮮な野菜やおいしいものがあるので、佐賀市内へ行くときには必ず立ち寄っていただきます。今日は大変うれいす」と奥様も笑顔で語ってくださいました。



くごあいさつ

しゃくなげの里は運営より6年目を迎え、多くの来場者にご利用いただいています。これも、地元の出荷者のみなさまが丹精込めた産物を作ってこられた成果です。これからも、富士町ブランドの産物を富士町ファンの方々へおつなぎする輪をもっと広げていきたいと考えていますので、今後ともご指導、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

ダムの駅富士
しやくなげの里 立石館長

温泉病院だより ～訪問リハビリとは？～

訪問リハビリという言葉を聞いたことはありませんか？

リハビリをしたくても車の運転が出来ない・バスに乗っていきの難しいなど、通院が出来ないという方がいらっしゃると思いますが、そこで活躍するのが訪問リハビリです。

訪問リハビリとは、リハビリスタッフが通院や外出が困難な方のお宅を訪問し、身体の運動やご自宅の環境に合わせた動作指導を行うことで、利用者のご自宅で充実した生活ができる手助けを行うことです。

また、ご家族への介護方法の指導や家族で出来るリハビリ指導も行います。その他にも趣味などの楽しみ作りや安全な生活が送れるご自宅の環境づくりも実施していきます。

利用できる対象者は、介護保険で要支援または、要介護と認定された方です。

その他に医療保険の場合は、主治医の判断で訪問リハビリが必要とされた場合のみ利用が可能となります。

皆さん、適度な運動を行い健康な身体作りをして充実した生活を送りましょう。

佐賀市立富士大和温泉病院

ホームページ <http://www.hospital.fj.saga.jp/>



リハビリテーション科
理学療法士 溝上 佳明

ふれあいるーむ 12・1月の予定

ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんの出会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。

※ 問い合わせ先：佐賀市社会福祉協議会 富士支所 TEL 58-2311

★ 12月の予定 ★

- 2日（水）ふじっこサークル（リース作り）
- 8日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- 11日（金）ぐんぐん金曜日（クッキング-おせちを作ろう-）
- 15日（火）わらべうたサロン（わらべうたタッチケア&アルバム作り）
- 18日（金）ぐんぐん金曜日（オカリナコンサート）
- 25日（金）ぐんぐん金曜日（クリスマス会・大掃除）

★ 1月の予定 ★

- 6日（水）ふじっこサークル（書初め・乳幼児健康相談）
- 12日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- 15日（金）ぐんぐん金曜日（クッキング郷土料理を作ろう -宮崎ねったぽ-）
- 19日（火）わらべうたサロン（わらべうたタッチケア&アルバム作り）
- 22日（金）ぐんぐん金曜日（ビデオを上手に撮ろう）
- 29日（金）ぐんぐん金曜日（アロマ教室）

『富士町で一人暮らしをはじめて！』 古湯地区 油布 加菜美

NPO法人みんなの森プロジェクトの油布加菜美と申します。

普段は21世紀県民の森の中にある北山森クラブ（森林学習展示館）を拠点に青少年への自然体験や、工作体験の指導をしています。

昔から自然に関わる仕事をしたいと、実家の大町町から1時間以上かけて通勤していたのですが、仕事を通して地元の方たちと関わる中で富士町にきて一人暮らしをしてみたいという思いが強くなりました。山に来て仕事を始めてからは、今まで食べたことのなかった山菜やイノシシのお肉を頂いたり、竹の倒し方、薪の割り方を教えて頂いたり初めて体験することが多く毎日がとても新鮮です。そんな山の暮らしに憧れて、富士町で一人暮らしをすることを決めました。

最近では、知り合いの方々と一緒に畑をしようと企んでいます。最初は知らない場所で、初めての一人暮らしだったので、不安もありましたが、地域の方々はとてもアットホームで富士町に住んで良かったなと思います。

まだまだ分からないことばかりですが、富士町の皆さんから山暮らしの知恵や楽しみ方を教わり、もっと富士町のよさを発見していきたいと思っています。

また、私が勤めている21世紀県民の森北山森クラブでは、100種類以上の様々な木の実や小枝などを使って工作体験ができます。子どもから大人まで、時間を忘れて創作を楽しむことができます。

いつ来て頂いても体験できますので、富士町の皆さん！ぜひお気軽にお越し下さい。



みなさんご存知ですか？

北山ダム小唄

作詞 古賀残星
作曲 細川潤一

一、
青葉若葉に うぐいす鳴いて
心うきうき 山路はたのし
かすむ雷山 あ初瀬川
ホソにすてきな 北山ダムよ
ソレほくさんダムダム

ホソにすてきな よいところ
（二番のみ記載）

出典：富士町史下238頁

富士町史下237頁より239頁にか

けて、「富士町の観光の歌」の項目があり、「富士町の歌」

「富士町童謡」「北山ダム小唄」「古湯の夜」「古湯小唄」が記載してあります。

カセットテープ等再生可能なものをお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご連絡頂ければ幸いです。

さが21世紀県民の森・ほおのき
57・2341 担当 八田

保健だより

◎1.6歳児・3.6歳児健康診査

対象児は、平成26年3月1日～5月31日生まれ・平成24年3月1日～5月31日生まれ。

日時 12月2日（水）
12時45分～13時15分
場所 富士支所2階

◎歯やか歯やか教室

対象児は、11ヶ月児～1歳5ヶ月まで。必ず、母子手帳を持参ください。

日時 12月2日（水）
13時30分～14時
場所 富士支所2階

◎支所健診（特定健診）の結果説明会

対象者は、11月に特定健診を受けて頂いた方々です。

●北部コミュニティセンター
日時 12月18日（金）
9時～11時

●富士支所2階
日時 12月21日（月）
9時～11時

富士支所 保健福祉課
58・2114

図書館からのお知らせ

12月

●手づくり絵本入賞作品巡回展示
（12月11日～12月16日）

●定期おはなし会
（12月12日 14時30分から）

●冬のおはなし会
（12月26日 14時30分から）

※おはなしのほか、
楽しい工作もあるよ

1月

●定期おはなし会
（1月9日 14時30分から）

●定期おはなし会
（1月23日 14時30分から）

イベント情報

◆成人式（佐賀市） 1月10日

◆新春みんなであそぼう会（体育協会） 1月17日

◆佐賀市校区対抗伝大会（体育協会） 1月24日

12・1月の行事予定

12月

◆白山神社 秋祭り（関屋）

◆大根祭り 淀姫神社（古湯）

◆一の宮祭（上無津呂）

◆新嘗祭 春日神社（中原）

◆権現さん祭（大串）

◆七郎さん祭（大串）

◆初穂祭り 七郎神社（内野）

◆佐賀市消防団 年末警戒（佐賀市消防団北部方面隊富士支団）

1月
◆佐賀市消防団 出初式

◆文化財防火デー「吉村家火災想定訓練」

◆もぐら打ち（麻那古・大串）

◆フクイニャー「福荷い・オプニャイニャー」（東・西高野岳）

◆正月祭り「鬼払い・百矢的」

諏訪神社（市川）

◆正月祭り「的射り」白石神社（杉山）

※行事につきましては順不同であり、ます事、日程の変更があります事、ご了承ください。

ーみんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は
1月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。
ウェブサイト <http://www.smile-e.org/kohoufujii.html> に掲載しています。